



- ・教育旅行におけるガイドンス
- ・休憩(昼食等)スペース
- ・イベントスペース
- ・会議室

※利用には事前申請が必要となります。

- ・関ヶ原アーカイブス
- 壁面に関ヶ原合戦等に関する書籍を配架し、休憩しながら閲覧することができます。

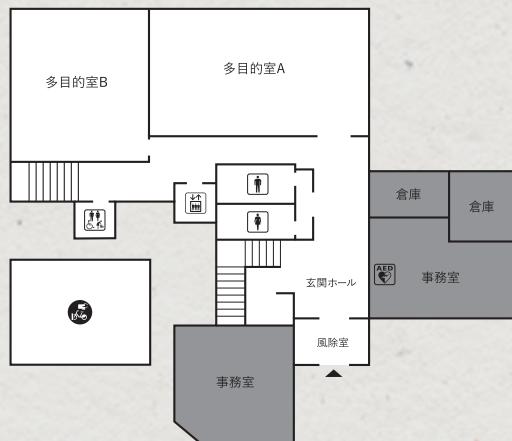
フロアマップ



2 階



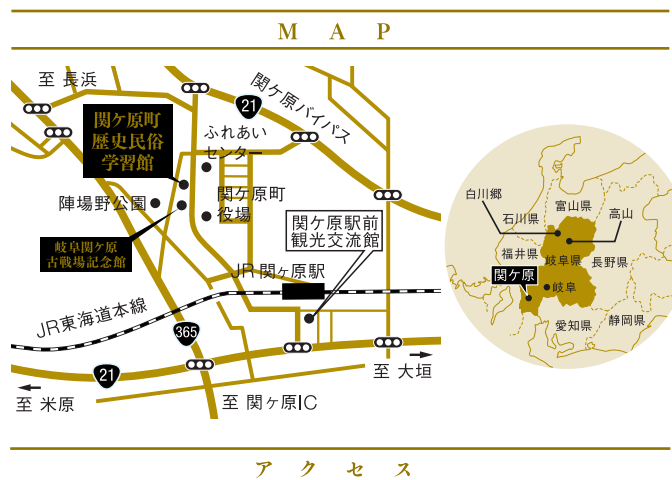
1 階



関ヶ原町歴史民俗学習館について

「岐阜関ヶ原古戦場記念館」と共に、関ヶ原町の郷土・歴史を大切にし、教育的視点・体験的要素を重視した施設です。全国の歴史ファンが集い、歴史を学び、語ることができる施設です。

開館時間	9:30~17:00(入館は16:30まで)
休館日	毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、12/29~1/3
入館料	無 料



公共交通機関で	■ 東京から	東海道新幹線	約2時間	名古屋駅	JR東海道本線	約45分	JR関ヶ原駅	徒歩 約10分	関ヶ原町歴史民俗学習館
	■ 大阪から	東海道新幹線	約40分	米原駅	JR東海道本線	約20分	JR関ヶ原駅		
	■ 名古屋から	JR東海道本線	約45分						
車で	■ 東京から	東名・名神高速道路	約5時間				関ヶ原IC	北進 約5分	
	■ 大阪から	吹田IC	約1時間40分						
	■ 名古屋から	東名・名神高速道路	約50分						
	■ 名古屋IC	東名・名神高速道路							

【関ヶ原町歴史民俗学習館】

〒503-1501 岐阜県不破郡関ヶ原町関ヶ原894-28
電話/FAX:0584-43-2665
HP <https://www.rekimin-sekigahara.jp/>



関ヶ原町 歴史民俗学習館



2 階

体験展示室 「人々の暮らしと道具」

関ヶ原の明治時代以降の生活に焦点を当て、来館者に体験しながら楽しんでもらう展示室となっています。

「山の仕事道具」、「くらしを支える道具」、「自然と生きる道具」、「米をつくる道具」の4つのブースに分け、生活の各場面で使われた民具を展示しています。



2 階

地域展示室 「東西の交差点 関ヶ原」

「先史(縄文)」、「古代(飛鳥・奈良時代)」、「中世(平安～室町時代)」、「近世(江戸時代)」、「近代(明治～戦時中)」、「現代(戦後)」の6つの時代に分け、それぞれの時代の関ヶ原の様子、出来事、人々の生活など所蔵品を通じてご紹介します。



各時代のテーマ

近代(明治～戦時中)

近代交通と地勢が生んだ東洋一の火薬庫

現代(戦後)

大動脈の開通による町の発展



中世(平安～室町時代)

東山道にまつわる人々の物語と中世の大乱

近世(江戸時代)

三街道がもたらした宿場町の繁栄



先史(縄文)

東西交流のあけぼの

古代(飛鳥・奈良時代)

東西を分けた古代の要衝